

桃子記者がゆく

フェルト編



今回は、作業『フェルト』取材して参りました！やすらぎの杜・自主生産品として販売されている品々ができるまで…！

羊毛フェルトとは？

羊毛を特殊な針「ニードル」で刺す事で、繊維を絡めながら様々な形に成形できる手芸の一種。ニードルフェルトとも呼ばれています。

フェルト作品ができるまで… 手で丸める編

丸い玉を今度は裁縫のできる方が好きなように刺したり、ビーズをつけていきます。

しばらく丸めるとこのような丸い玉ができあがります。

この時点で、繋げてキーホルダーやヘアゴム、鍋敷きなどになるものもあります。

こんな感じになります！

これが羊毛フェルトです！適量とって、丸めていきます…

掌でひたすら丸めます！綺麗な丸を作るのが中々難しい…

ニードルで刺す編

刺して作るものは、型を選んで好きな形に作る事が出来ます。

ニードルを刺して作るのは難易度が上がります！自分の手を指さないように細心の注意を払いながら行います。

完成したものがこちらです！目や鼻など、細かいパーツを付け完成です！

フェルト作品ができるまで…いかがだったでしょうか？私もニードルで刺す体験をしましたが、細かい作業にひと苦勞！改めて、皆さんの作る作品の素晴らしさを知ることができました。

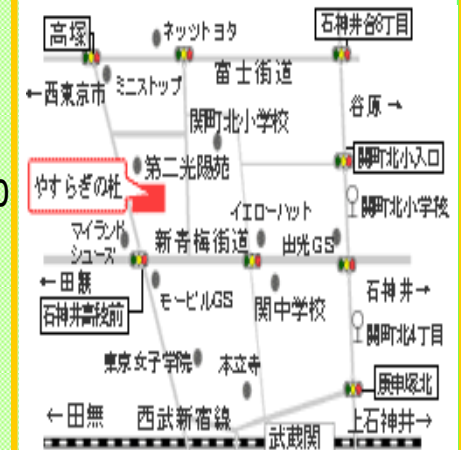
刺していくと生地がどんどん固くなっていきます！

型の中に羊毛を詰めて、ニードルで刺していきます。

社会福祉法人 章佑会
障害者支援施設
やすらぎの杜

〈法人理念〉
あらゆる人に
生きる夢と
勇気と
希望を提供する

〒177-0051
東京都練馬区関町北-7-10
電話 03 (3928) 3315
FAX 03 (3928) 3310
Email: yasuragi.mori@gol.com



やすらぎの杜祭

テーマ ~オールウェイズ関町北5丁目夕日~

日時：9月24日(日曜日) 時間：11:00~15:00

今年も開催！

出店(ラーメン、焼きそば、たこ焼き、あげぼん、フルーツポンチ その他多数!!)
ゲーム・体験コーナー・バザー・舞台発表 等

今年もねりあるきラリーあります！

社会福祉法人 章佑会
障害者支援施設
やすらぎの杜

第36号
発行日
平成29年8月15日

杜の便り

練馬区通所施設合同運動会

今年も練馬区内通所事業所合同の運動会が、5月20日(土)区立南町小学校グラウンドで盛大に開かれました。ここ数年引き分けが続いていたので、今年こそは白組が必ず優勝カップを持ち帰れるよう応援グッズも作り、気合を入れて挑みました。今年から新しい競技として『借り物競走』が増えました。走者は各施設の職員名が書かれたカードを頼りに該当者を探し、一緒にゴールを目指すというものです。各施設職員の方にも素敵に仮装されていたので、答え合わせの時はとても盛り上がりました。また、施設対抗障害物リレーでは、競技内容が変更となり、第1走~第3走までボールをバトン代わりにし、障害物を乗り越え皆で力を合わせてゴールを目指し頑張りました！惜しくも白組は、優勝カップを持ち帰ることは出来ませんでした。皆さんの頑張る姿が素敵でした。来年リベンジですね!!皆さんお疲れ様でした。

合同運動会実行委員：島袋利江

一泊旅行 千葉県「マザー牧場・鴨川シーワールド」

今年の一泊旅行は千葉県の『マザー牧場・鴨川シーワールド』に行きました。1日目はまずマザー牧場に向かい、牧場の新鮮なミルクを使ったソフトクリームを堪能したり、アルパカやラマなどTVでしか見る事ができない動物を間近で見たりして楽しく過ごしました。

マザー牧場観光の後は宿泊先のホテルへ移動。今回の宿泊先である『鴨川ホテル三日月』は海沿いに建っていることもあって、お部屋や大浴場から見える光景は広大な海海海!!雄大な景色を堪能しながら、皆さん溜まった疲れを癒しました。

2日目は鴨川シーワールドを観光。館内にある水族館では海の生き物を興味深く見学したり、屋外で行われていたショーでは、イルカやシャチが魅せるダイナミックな動きに驚いたり、感動したりと、皆さんとても刺激を受けていらっしゃいました。

気付けばあっという間に終わってしまった今回の一泊旅行。「楽しかった」という声が出し切れず、皆さんにとって充実した旅行になり本当に良かったと思います。

平成28年度

やすらぎの杜 事業報告書（概要版）

平成28年度やすらぎの杜事業報告書概要版を掲載いたします。

《はじめに》

平成28年度は、他県の障害者支援施設で凄惨な事件がありました。やすらぎの杜においては、現状の防犯・安全管理体制を再確認し、ハード面の安全性確保を行いました。また、地元町会や学校・団体との交流や情報発信を行い、やすらぎの杜を知ってもらう取り組みを続けています。これはソフト面の安全性確保につながるのではないかと考えております。

職員定着率、常勤97.2%、非常勤95.6%、全体96.6%

《日中活動・作業活動支援》

重度中心の活動：アウル・音楽活動・ウエルネス・散歩・スノーズレンなど

※アウル・・・加齢による身体機能の変化に対応した生活支援

中軽度中心の活動：パン・老人ホーム清掃・受注・自主生産品・緑地清掃・リサイクル
パン工房では、施設前での午前販売を開始し、売り上げ増を図りました。

《利用状況》

入所部（施設入所支援・生活介護）在籍数59名（男性33名 女性26名）

年間利用率95.8% 前年比1.2%減

ショートステイ 年間利用率 131.0% 前年比 24.7%増

新規利用者を25名受け入れ（ほぼ前年度並み）

通所部（生活介護・就労継続支援B型）定員39名 在籍数42名

《支援を支えるしくみ》

保健・栄養関係：健康管理、衛生管理、栄養管理を継続して実施しました。

外来受診（往診を除く）約820回

衛生機器（プラズマクラスター、ジアイーノ）導入により風邪が減少

給食提供数 約86,000食（利用者約77,000食 その他約9,000食）

季節に合わせた行事食や食育・栄養ケアマネジメントを実施

他機関との連携や地域交流：引き続き、地元町会や団体との良好な関係を維持します。

第三者委員の定期相談（第3金曜日14時～16時）

災害時の体制：避難訓練は利用者参加で実施。地震・火災想定。日中・夜間想定

保護者連絡はNTT災害伝言ダイヤルで安否確認体制をとります。

石神井高齢者福祉施設等自衛消防連絡会（災害時相互応援協定）

職員研修体制：施設内研修を行うほか、東社協や練馬区福祉人材育成研修センターの研修などに参加しました。（障害者虐待防止・障害者差別解消法・介護技術・施設の防犯・行動障害への対応など）

インターンシップ：平成30年度新規採用への種まき（良質な人材確保）として

東社協主催の「インターンシッププロジェクト」事業に参加。

都内福祉施設に242名のインターン生が配属

～研修報告～ 《栄養ケア・マネジメント》について

やすらぎの杜 栄養士 西田 淳子

今回は栄養士より、やすらぎの杜で実施している『栄養ケア・マネジメント』についてご報告します

やすらぎの杜では入所の方に「栄養ケア・マネジメント」を導入しています。

「栄養ケア・マネジメント」とは栄養士だけでなく、医師・看護師・支援員等多職種の人達が協働し、その方の栄養管理を充実させて行く事を目的にしています。

まず、身長、体重、肥満度(BMI)、体重変化率、食事摂取量、褥瘡の有無等を調べます。

医師から通院状況や服薬の指示、看護職員から身体状況、支援員からは食行動等詳しい情報をもらいます。そして最終的に栄養状態、健康状態の向上を目指すものです。

*健康診断でも使われる肥満度(BMI)についてお話しします。

BMI(Body Mass Index)は肥満判定の国際基準です。

BMIは体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))で簡単に求められます。

～実際に計算してみましよう～

例)Aさん体重65キロで身長155センチの場合

$65 \div (1.55 \times 1.55) = 27.1$ となります。この27.1という数値がBMIになります。

$BMI \geq 18.5 \sim 25 >$ (知的障害をお持ちの方は19～26未満)が普通体重とされていてBMI 22 は一番病気になるににくいと言われています。

BMI27.1は肥満1度と判定されます。Aさんの場合BMI22だと体重は52.9キロになります。BMIは体脂肪率との関連性も高いようでBMIが標準値を上回るほど有病率が高くなる傾向が有るそうです。Aさん、少し体重を落とす努力が必要そうですね。

また、精神的な要因も健康に大きく影響します。数値だけにとらわれず生きていくことも大切な事です。

人は健康になるためや病気予防のために生きているわけではありません。

日々の楽しみや楽しいことの予定など“生きがい”が人をいっそう元気にすることを想定し、やすらぎの杜の栄養士としてこれからもみなさんをサポートして行けたらと日々願っています。



パン工房 夏の新商品

なつ
夏のももちゃん



120円

冷やしてもおいしい！
桃の果肉が入っています♪
夏のおやつにぴったり！

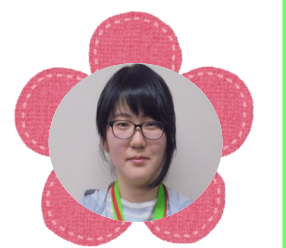
キーマカレー



120円

夏と言えば辛いカレー！
鶏ひき肉を使用したスパイシーなパンです♪

新入職員ご紹介



中井 千晴
2F 生活支援員

よろしくお願
いします！

